

はじめに

経理はビジネスマンの必須知識

ビジネスマンであれば、企業が発表する財務諸表（貸借対照表・損益計算書等）を見たことがあると思います。財務諸表とは、毎日行なわれた企業活動の1年間の集積です。企業活動は、工場・営業所・事務所等のあらゆる部署で毎日行なわれています。これらの場所で行なわれた企業活動は「取引」として仕訳が行なわれ、集計され、最終的には財務諸表に行き着きます。その企業活動の集計作業が「経理」なのです。

そう考えると、企業の経済活動を支える社内のあらゆる人たちは、経理のパーツを作る構成員だといえます。ですから、経理部以外の営業の人、総務の人、工場の人なども経理の知識を知っておくべきでしょう。各部署の人が、毎日キッチリした経理のパーツを作っていれば、月次の締め、年度末の締めも早く、正確に、コストをかけることなく、まとめることができます。毎日の積み上げは大変重要なことなのです。

この本は経理初心者の方が、日々の仕事をする上で、経理上の問題にぶつかった都度調べていただくように書かれています。経理担当者はもちろん、社内のあらゆる部署の方にお読みいただけるように意識してまとめました。

経理は10%の知識と90%の慣れといわれています。経理に慣れるには毎日毎日繰り返し仕事をこなしていくことが最善です。その毎日のお仕事の道しるべとしてこの本を役立てていただければ幸いです。

2003年8月

山端康幸